

呉羽丘陵の古墳 特別講演会



富山市考古資料館（民俗民芸村内）がある呉羽丘陵には北陸最古期の前期前方後円墳（百塚住吉遺跡）や日本海側北東限の中期前方後円墳（古沢塚山古墳）、北陸最新期の後期前方後円墳（呉羽山丘陵 No.26 号墳）、日本海側北東限の横穴墓群（番神山横穴墓群）など多くの古墳があります。当館では 11 月 8 日まで、呉羽丘陵の古墳の特質を探る企画展を開催中です。

関連行事として 8 月 8 日（土）10 時から、特別講演会を開催します。多くの方々にご参加いただきたくご案内いたします。



8月8日(土)10時~12時

当日先着 50 人 無料

会場 富山市民俗民芸村管理センター講座室

演題 「呉羽山丘陵の古墳調査のころ

一人・モノ・コトを振り返るー」

講師 藤田富士夫氏

（前 富山市埋蔵文化財センター所長）

長年、文化財担当者として古墳と関わってきた。「人との出会い」、「遺物」、「意味」をキーワードに振り返ってみたい。（談）

※講演会の後、考古資料館で学芸員による展示解説があります。



番神山横穴墓群（B 地区）
最古期の須恵器



百塚住吉古墳群から出土した土師器



古沢塚山古墳



発見当時の番神山横穴墓群（中央は B 地区 1 号墓）



北陸最古期の前方後円墳（百塚住吉遺跡）

富山市考古資料館

富山市安養坊 47-2（富山市民俗民芸村内）
TEL. 076-433-8634
<http://www.city.toyama.toyama.jp/etc/minzokumingei/>



ハッチー バン爺 カガミ